



次世代理工系研究人材交流事業



第7回

韓国短期研究留学

Summer Institute

参加者募集期間

2014

3/25 (火) ▶ 4/18 (金)

韓国の公的研究機関ならびに大学院研究機関をホスト研究機関として、約5週間、希望するテーマ(産業技術に関連する科学技術分野)について研究研修活動を行います。滞在期間中には、専門分野の研究だけでなく韓国語研修や史跡・文化の視察等も予定しています。

第6回 次世代理工系研究人材交流事業
報告会 & 修了式

2013. 9. 13(金) LEXINGTON HOTEL



■留学期間

2014/7/29 (火) ▶ 9/5 (金) (39日間)

■留学先

韓国の公的研究機関ならびに大学院研究機関

■対象となる研究分野及びテーマ

産業技術に関連する科学技術分野

■応募資格

- ①日本国籍ないし日本永住権を有する日本在住者
- ②参加時点で博士課程又は修士課程に在籍する満35歳以下(2014年4月1日現在)の者
- ③研究研修活動に必要な英語または韓国語の会話力を有する者
- ④研究研修活動に支障のない健康な方
- ⑤同一研究テーマ・内容で他の奨学金、派遣旅費等の資金の交付を受けていない者

第6回 参加者からのコメント



ホスト研究室では、上級生が下級生の面倒を本当によく見ている姿が印象的であり、階層的に研究のサポートを行う組織づくりがよくできていると感じました。
(高知工科大学 戸田達也さん)



韓国の研究者（教授、学生、企業の方々）との繋がりを得られ、更に、日韓の研究室で共同研究するための足がかりを作ることが出来ました。
(福島大学 志鎌広也さん（右）)



異国の地で一人で研究活動をするを通して、自分で考え行動する能力がついたと思います。
(名古屋大学 山下史隆さん)



韓国の人達と触れ合うことでもっと人と人との関係を大事にしないといけないと思いました。これから生きていく上で大きな財産になりました。
(東京理科大学 辰野誠哉さん（右から2番目）)

■参加者への支給内容

- ①日本韓国間の往復航空券
- ②プログラム説明会の参加にかかる日本国内交通費
(片道 100km 以上より支給)
- ③出発時、帰国時の自宅最寄り駅 --- 利用空港間の日本国内交通費 (片道 100km 以上より支給)
- ④入国時、帰国時のソウル利用空港 --- ホスト研究機関間の韓国国内交通費
- ⑤宿泊費 (光熱費、食費、通勤交通費含む)
- ⑥韓国語研修費、課外視察研修費
- ⑦海外旅行傷害保険

■応募方法

応募方法、プログラムの詳細に関しては以下のウェブサイトをご覧ください。
<http://www.jistec.or.jp/SI/SI.html>

■問合せ先

公益社団法人 科学技術国際交流センター (JISTEC)
Summer Institute 担当窓口
e-mail : summerinstitute@jistec.or.jp
Tel : 03-3818-0730 (代表)

◆主催：一般財団法人 日韓産業技術協力財団 (JKF)

◆運営：財団法人 韓日産業・技術協力財団 (KJCF) ◆企画：公益社団法人 科学技術国際交流センター (JISTEC)